

龍ヶ崎市スポーツ推進計画審議会会議録

			記録者	スポーツ・国体推進課	関ヶ原 功
供 覧	部 長	課 長	課長補佐	主査・係長	グループ員
件 名	平成29年度第4回龍ヶ崎市スポーツ推進計画審議会				
日 時	平成30年2月2日（金）午前10時～午前11時				
場 所	龍ヶ崎市役所5階 全員協議会室				
主 催 者	龍ヶ崎市スポーツ推進計画審議会会長 田簀健太郎				
出 席 者	[委員] 田簀健太郎会長，山崎伸夫副会長，時田淳次委員，池田由枝委員，安藤佳子委員，徳丸秀樹委員，石山治男委員，石川賀杜代委員，青山利正委員，高田利信委員，鮎川光義委員，三淵和也委員，青木サヨ子委員，上原正和委員，鴻巣綾子委員，田賀直樹委員，大野順雄委員， 欠席委員…田畑亨委員，菊地光夫委員				
	[市] ＊平塚和宏教育長 ＊松尾健治教育部長 ＊スポーツ・国体推進課…北澤昌雄課長，坪井龍夫課長補佐，杉本桂子課長補佐，記録者				
傍聴人の数	なし				
会議の内容	議 事 (1) パブリックコメントによる意見募集の結果について (2) 龍ヶ崎市第2次スポーツ推進計画（案）について (3) 教育委員会に対する答申について				
情報公開	<input checked="" type="checkbox"/> 公 開	非公開（一部非公開を含む）とする理由			年 月 日
	部分公開 非 公 開	公開が可能となる時期（可能な範囲で記入）			
下記については、平成30年2月2日（金）に開催した平成29年度第4回龍ヶ崎市スポーツ推進計画審議会の会議録に相違ないことを確認したので署名する。					
会 長 _____					
委 員 _____					
委 員 _____					

	発言の内容（要旨）
事務局	<p>それでは、定刻となりましたので、ただ今から平成 29 年度第 4 回龍ヶ崎市スポーツ推進計画審議会を開会いたします。</p> <p>開会に先立ちまして、龍ヶ崎市教育委員会平塚教育長より御挨拶を申し上げます。</p>
平塚教育長	[挨拶]
事務局	<p>続きまして、当審議会の会長であります、田蓑会長より御挨拶を頂戴したいと思います。</p>
田蓑会長	[挨拶]
事務局	<p>それでは、会議次第に従いまして、議事に移りたいと思います。</p> <p>ここからの議事の進行につきましては、龍ヶ崎市スポーツ推進計画審議会条例第 6 条第 1 項の規定により会長にお願いしたいと思います。</p> <p>田蓑会長、よろしくお願いいたします。</p>
田蓑会長	<p>よろしくお願いいたします。</p> <p>始めに、本日の審議会は、委員総数 19 名のところ、出席者 17 名で、委員の過半数が出席されていますので、会議が成立していることを宣言いたします。</p> <p>続きまして、会議録署名人の指名をさせていただきたいと思います。今回は、山崎委員と時田委員にお願いしたいと思います。よろしいでしょうか。</p>
	[両委員、了承]
田蓑会長	<p>お二人には、会議録が作成され次第、事務局から連絡させていただきますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、議事に入りたいと思います。</p> <p>議事 1 の「パブリックコメントによる意見募集の結果について」及び議事 2 の「龍ヶ崎市第 2 次スポーツ推進計画（案）について」、一括して事務局より説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>(1)パブリックコメントによる意見募集の結果について</p> <p>(2)龍ヶ崎市第 2 次スポーツ推進計画（案）について</p> <p>[説明]</p>
田蓑会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>ただ今の説明について、御質問又は御意見がございましたら、お願いいたします。</p>
田賀委員	<p>パブリックコメントで何もないというのは寂しかったので、実は一市民、私の家内ですけれども、この冊子を見せて、何か意見があるか聞きました。</p> <p>そうしたら家内は、ぱらぱらと見て全部読んだかどうか分からないんですが、「非常に分かりにくい、面白くない」と一言言って、「誰が作ったの」と私に向かって聞いてきたので、「すみません私です」と答えました。</p> <p>作った立場から言うならば、資料をそろえて計画をきちんと作ってということではできているんですけれども、市民にとって分かりやすいような方法で、A3で4ページくらいで今後5年間何をやっていきたいのか、どういう考え方なのかということが分かる簡単なもの、図とか写真も入れて読みやすいもので、この計画というものの意図する所を明確に分かるような冊子を作って住民に配ったらどうなんだろうかと感じました。これは確かに、国の計画から茨城県の計画、取り組んできた経緯、龍ヶ崎市の全体計画との関係をきちんと書いてある。</p> <p>それから、実際のデータでどういう施設があって、どう使われているのかという前置きがいっぱい書いてあるんですけれども、必要なのは、これから5年間、龍ヶ崎市が住民の健康・幸せを願ってアピールする点を、重点的に分かりやすく、4ページ程度のものを「りゅうほ一」と一緒に配るようなことができるのかなと思いました。</p> <p>作った責任は、我々にあるかもしれませんが、分かりやすくしてほしいという市民の声が出たということを御報告したいと思います。</p>

	<p>これがいけないということではなくて、市民にも分かりやすく書いてほしいという声だと受け止めていただければと思います。</p>
田籐会長	<p>ありがとうございました。</p>
事務局	<p>この第2次スポーツ推進計画の本編と合わせまして、概要版を策定することになっております。 そちらの方を分かりやすく作成させていただきたいと思います。 それを広く市民の方に周知するためにお配りして進めていきたいと思います。</p>
事務局	<p>この本編とは別に、先ほど田賀さんがおっしゃったように、A3版3枚程度のものを作ることを考えています。</p>
田籐会長	<p>その他にございますでしょうか。 無いようでしたら、議題3に移らせていただきたいと思います。 平成29年6月12日付けの教育委員会からの諮問に基づき、当審議会としての答申を示して参りたいと思います。 まず、本日説明がありました「龍ヶ崎市第2次スポーツ推進計画（案）」につきまして、妥当と認めるか否かについてお諮りいたします。 いかがでしょうか。 計画案につきまして、特段の御意見等ございますでしょうか。 特段御意見が無いようでしたら、この計画案につきまして、妥当と認めることに御異議ございませんでしょうか。</p>
	<p>[各委員，異議なし]</p>
田籐会長	<p>異議なしということですので、「龍ヶ崎市第2次スポーツ推進計画（案）」につきましては、妥当なものとして、答申したいと思います。 なお、答申書（案）が事前に配布されているかと思えます。 これにつきまして、事務局より説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>(3)教育委員会に対する答申について [説明]</p>
田籐会長	<p>ありがとうございました。 ただ今の説明について、何か御意見等ございますでしょうか。</p>
田賀委員	<p>答申書の2行目の所に「諮問のあったみだしのことについては、慎重審議の結果、妥当なものとして認めます」とありますが、妥当と自分たちが作ったものを答申するわけであって、妥当という表現が適切なのか。妥当かどうかは、教育委員会の中で最終的に審議をして妥当と認めれば、計画が龍ヶ崎市の計画として承認されるのであって、我々が妥当と認めますということをするべきなのかどうかというのは、ちょっと疑問です。妥当だから答申するわけであって、「慎重審議の結果、答申いたします」だけにすっきりしたほうがいいのか、あるいは他の計画を審議会で答申するときにも、「妥当なものとして認める」と答申する側が言うのかどうか、私はよく分かりませんが。</p>
田籐会長	<p>ありがとうございました。 その点について、いかがでしょうか。</p>
事務局	<p>答申書の書き方ですが、こういう形式は一般的ではあるんですが、確かにこの審議会の中で作り上げたというような面もありますので、例えば、「妥当なものとして認めます」という部分を削るとか、あるいは、「別添の計画書のとおりとしたので、ここに報告します」という記載の仕方をするケースもありますので、そういった方法もあるとは思いますが。</p>
田籐会長	<p>いかがいたしましょうか。</p>
時田委員	<p>この案を作ったのは、審議会ではないですね。案に対していろいろ意見を言ったのが審議会なので、この表現でいいのではないかと思います。</p>

田叢会長	<p>審議会ということですので、資料そのものを作るワーキンググループではない。そのため、妥当という言葉が入っていても、おかしくはないと私もこれを見たときに思ったんです。</p> <p>今、事務局から回答があったように別の文言もあるということなので、皆様、何か御意見があればお願いいたします。</p> <p>他に御意見がないようであれば、今、時田委員から御発言がありました。よろしいですか。</p> <p>特に変更なく、この文言のままということでもよろしいでしょうか。</p> <p>それ以外で何かございますか。</p>
山崎委員	<p>パブリックコメントが残念ながら1件も無かったということですが、意見というのはプラスの意見もあるし、マイナスの意見もあるということなので、実際に本当に読まれたのかなという気がします。</p> <p>市のホームページの方にも掲載されていましたが、現実にはクリックされたのかどうかというのは分かるんですか。</p>
事務局	<p>ホームページの閲覧件数の確認はできますが、その他のコミュニティセンターなどで読まれた部分については、把握ができない状況です。</p>
事務局	<p>ホームページの閲覧件数は、約100件です。</p>
田叢会長	<p>確かに0という数字をどのように評価するかというのは、非常に難しいですね。</p> <p>何も問題が無いということも言えますし、単純に市民の関心がそこまで無いということも言えますし、なかなか評価は難しいと思います。いずれにしても、公開の仕方等々ですね、事務局もこれまで、この答申だけではなくて、非常に困っているところだと思えます。委員の皆様方からも情報をどう公開するのか、どこの施設が開いているのか、イベントがあるのをどう周知させるのかということについても、ずっと御意見を頂いているところです。</p> <p>引き続き、鋭意努力をしていただくということで、いかがでしょうか。</p> <p>その他ございますでしょうか。</p>
青木委員	<p>今度、国体があるというので、市民の関心がどれくらいあるか、年代別にアンケートを取った所がありましたね。</p> <p>要するに関心はかなり薄いというのをこの表を見て感じたんですね。</p> <p>80ページですね。</p> <p>関心が無いんだなあということで、私の身近な方に聞いても、そうなのという方が結構多いので、やはり伝えること、それもきめ細かな伝え方を。関心を持たないと先に進まないと思うんですね。</p> <p>だから、いかに関心を持ってもらうかということを考えてらいたいのかなと、この表を見て思いました。</p> <p>一般、小学生、中学生と世代ごとに書いてありますね。</p> <p>一般では、知らない人が84%と書いてありますから、国体の柔道の会場になっていることを一般の方が知らないというのは、あれっと思いました。</p>
田叢会長	<p>その他ございますでしょうか。</p>
鴻巣委員	<p>市の広報は月に2回出ていますが、スポーツや国体に関する記事があまりないんですね。目立つものが無い。あっても小さい所に少しあるくらいで、もうちょっと活用してもいいのではないかと思います。月に2回出ているんですから。</p> <p>それから、答申書の中の一番目の所で、「スポーツに携わり、幸せ」というのは、健康につながるということでもあるのかなと思います。そのようにうたっている所が一つも無いので、ちょっと触れてもいいのかなと思います。</p>
田叢会長	<p>よろしいですか。その2点についてお願いいたします。</p>
事務局	<p>国体については、これまでスーパーマーケットでPR活動を行ったり、いろいろ取組を進めてきていますが、市民の方に認知されるように、もっとPR活動に取り組んでいきたいと思えます。</p>

	<p>それから、広報紙の方にも積極的に掲載をしていきたいと思えます。</p> <p>それから、答申書の附帯事項の1番目「スポーツに携わり、幸せを感じられるような環境を創出するための施策を推進すること」についてですが、こちらについては、鴻巣委員からお話がありましたように、スポーツをすることで健康になって、幸せを感じられようという意味で書かせていただいております。</p>
田簀会長	ありがとうございます。いかがですか。
鴻巣委員	これだと一般の人が見たときに、健康につながるように感じられないのかなと思います。
田簀会長	<p>計画案の「スポーツ健幸日本一」の健幸の幸が幸せということ等がこちらと関わっていて、単純にヘルスの健康になるだけではなく幸せになる。スポーツの概念としてここには、「する」に加えて「みる」、「ささえる」とありますので、単純にスポーツを自分自身が行う、そのことだけではなくて、みることによっても、幸せを感じるという意味合いを持たせているのかなと思います。</p>
鴻巣委員	ただ、市民がスポーツをする目的というのは、アンケートの中でも健康のためにやるというのが多いですね。その辺も踏まえてというのがあるのかなと思います。
田簀会長	決して、健康づくりのためのスポーツを否定するわけではなく、より広い意味での幸せを求めていくということなのかなと思います。
鴻巣委員	自分でも毎日泳いでいるから、その意味とか、競技を見る楽しさとかも分かりますので、そうかなと思ったんですね。広い意味で婉曲的に表現するのであれば、それは表現の問題があるので、それは私の主観だったかもしれません。
田簀会長	決して、することによる健康を排除しているわけではないということをお理解いただければと思います。1番目の方は、大丈夫でしたか。
鴻巣委員	1番目の所かどこかで、具体的にさらっと触れた方がいいのかなと思いました。スポーツ健幸日本一との兼ねいで。
青木委員	この施策の中に具体的にいっぱい項目が出ているわけです。この項目を実現するために、健康であることが結果的には幸せな生き方ができるということなので、そういう捉え方でいいのではないのでしょうか。幸せというのはその人の感じ方だから、あまり分かりませんが、スポーツを楽しむこと、スポーツをすることによって、元気であるということが幸せということにつながっていくのかなと思っています。
鴻巣委員	幸せを感じられるような環境を創出するためだから、いいのかなと今聞いていました。
青木委員	例えば、いつも私はリハビリ体操と言うんですけども、体操することによって体がよく動けるようになったとか、そういうことで皆さんとても幸せを感じています。喜びを感じています。多分、スポーツをやることは、結果的にそういうことに結び付くのではないかなと私は捉えています。
山崎委員	<p>ちょっとずれるかもしれないんですけども、ここで言うスポーツ健幸の定義を見れば、スポーツをする、みる、ささえるまで、総合的なものを包括して言っています。</p> <p>ただ、これはある意味ではスポーツだけに限らないと思うんです。</p> <p>スポーツが嫌いな人もいるんだから、現実的に。それを取り込もうと言ったって、興味のない人はいっさいやりません。</p> <p>それは、芸術であり、文化のいろいろなものをやりたい人、そういう意味での一つの柱としてやっていくんだよというのを理解しないと、スポーツだけが健康になる手段では絶対ないはずなんですよ。</p> <p>市民の考え方は、全部違いますから。ただ、スポーツを一つの手段として、健康を維持していきましょうと。それは、いろいろな文化の中の一つとしてやっていくんだよという理解をしていかないと、そこだけに集中しちゃうと、何かピントがずれてし</p>

	<p>まうのではないかなと思います。社会教育委員会でも同じような表現の方がおられたんですけども、広報が下手だとおっしゃっている方がいました。でも、おっしゃっている方に自分がどれだけ広報しているんですかと聞きたい面もあります。皆さんこういう場で、いろいろな団体の代表で来られているということは、自分も発信することを必然的に望まれているわけです。</p> <p>自分たちだけが審議したのではなくて、こういうことを審議しましたよと、私はこう主張しましたというのを、皆さんには発信する義務が生じると私は考えています。もちろん、行政とのジョイントは非常に必要なんですけれども、先ほど私もお聞きしたホームページを見られる方は、積極的な方なんですよ。</p> <p>100件あれば、かなり上の方だと思います。</p> <p>気にして見ている人は、見ている。こういう答申を見て、実際これだけのものを本当に読むかと言ったら、読まない人の方が多いと思います。</p> <p>ですから、皆さんも全部をお願いするのではなくて、一つでいいです。</p> <p>それを宣伝、口コミ、これが必要だと思います。行政だけに頼るのではなくて、一般の我々もいろいろな団体の代表でこちらに参加させていただいているので、持ち帰って集まったときに、こういう問題を一言言うだけでもサポートすることができると思います。</p> <p>それは小さいかもしれないが、そういう努力をしていかないと、行政頼りだと絶対無理です。</p> <p>一般企業にしたら、いろいろなメディアでお金を掛けてやるわけです。売るためにはどうするか、お金を掛けてやります。それは利益の中から出てくるわけです。</p> <p>利益を減らしてもやっていくということで、売るためにどうしたらいいかというのは、メディアを使いながら、お金を使って宣伝していく。でも、我々はお金がありませんから、口コミが主力です。若い人たちは、スマホでどんどん良いも悪いも発信していますから、うまく使う方法もあるかなと思っております。</p> <p>ですから、個人的なお願いにはなりますけれども、行政だけに頼るのではなくて、皆さんも団体の仲間に発信していただければ、少しでも広がるのではないかなと思います。意識というのは、そういう底辺から変えないとできませんので、我々もそういう意識を持って、積極的にやっていただければありがたいと思います。</p> <p>どんな情報が流れているのか、週に1回くらい、市役所のホームページを見てみることも面白いと思います。非常に苦勞して作っているのは分かると思うんですけども、やっぱり行政ですから堅苦しいです。</p> <p>堅苦しいながらもいろいろやられているのが拝見することができると思いますので、一度拝見してみるのも一つの手かなと思います。</p>
田籾会長	ありがとうございました。他にございますか。
高田委員	<p>広報を考えたときに、中学校の子どもたちにキャッチコピーみたいなものを考えさせたのかなと思いました。</p> <p>ここで大事なのは、「する・みる・ささえる！」というのがあるけれども、アクションしかないと思うので、例えば、「する・みる・ささえる！あなたはどうする」みたいなキャッチコピーを投げ掛けるとか。それと、「茨城国体まであと何日」とか、カウントダウンしているものがよくありますよね。そういう数値的なものが出てきたりすると、一般の方々も意識がいくのかなと思います。国体に向けてばかりじゃないですけども、何らかの形でスポーツに携わることで「する・みる・ささえる！」というのを、キャッチコピーとして出すのもよろしいかなと思います。</p>
田籾会長	その他ございますでしょうか。
鴻巣委員	<p>山崎副会長がおっしゃったホームページを開くと、大きくバナーで国体のことが目に飛び込んでくるんですけども、多分、心がなければ見られないということなので、先生がおっしゃるようなことで子どもたちの意識も集中すると思います。それから、広報は予算化しなくても、そこに記事を設けるだけだからいいと思います。</p> <p>この前、国体のクリアファイルをたくさん頂いて、他の人に差し上げたんですけども、あれはもう無くなってしまったのでしょうか。</p>

事務局	今、在庫が切れておりまして、また、作る予定になっております。
鴻巣委員	予算のあることですのでね。広報は、従来の予算でできることなので、あまりお金の掛からない方法でやれることってたくさんありますのでね。先ほど、ホームページの話が出たので、開くとすぐにバナーで見られますから。
田籾会長	<p>ありがとうございます。その他ございますでしょうか。</p> <p>茨城国体、それから 2020 年東京オリンピック・パラリンピックに関しましては、先ほど山崎委員からも御意見いただきましたようにですね、ここに出席賜っています委員の先生方に是非御尽力を頂いて、少しでも広めていければと思います。特に、校長先生よろしく願いいたします。</p> <p>やはり、教育の現場で、我々もそうですけれども、授業中に「茨城国体があって、龍ヶ崎で柔道やりますよ」と言うのと言わないのでは違うと思います。頑張って宣伝していきたいと思います。</p> <p>いろいろ御意見を頂いたんですが、答申書（案）について、その他御意見ございますでしょうか。</p> <p>今まで頂きました御意見について、特に答申に関わる御質問は、先ほど田賀委員から頂いた「妥当」という部分についてでしたけれども、その文言はこのまま使わせていただくということで、その他に修正等々はないということで、答申書（案）の内容をもって、当審議会の答申といたし、平塚教育長に答申することとしたいと思いますが、いかがでしょうか。</p>
	[各委員，了承]
田籾会長	それでは、答申書を平塚教育長にお渡ししたいと思います。
	[田籾会長から平塚教育長に答申書を提出]
平塚教育長	<p>慎重審議の上、答申を頂き、ありがとうございました。</p> <p>委員の皆様方には、8か月にわたり、本計画の策定に御尽力・御協力を頂き、ありがとうございます。</p> <p>田籾会長には、円滑な進行をありがとうございました。</p> <p>前回の東京オリンピックのとき、私は小学校4年生で、当時の担任の先生が授業を中断して見せてくれたんです。重量上げの三宅選手が金メダルを取ったときに、こういう競技があったんだということであれしく思いました。それから、鉄棒の遠藤選手が今であれば簡単な技だったんですが、個人総合で金メダルを取ったときは、すごくうれしくなりました。あれが、「する・みる・ささえる！」の「みる」の部分のスタートだったのかなと思います。その後の人生は、体育が好きでスポーツをこよなく愛して、今日に至って、今はあまりスポーツができない体になってしまったのですが。やはり、スポーツというのは可能性が無限であり、期待できるものも大きいものがあり、その中で子どもたちが育っていけば、素晴らしい人生も、健康な生活も、幸せもつかめるのではないかなと、そういった可能性があるのかなと思います。</p> <p>今日、委員の皆様から、市民にとってやっぱり分かりにくいのかなという御意見を頂きました。これは、本当に私もそう思います。</p> <p>この文字面を一生懸命読んで、何がメッセージが伝わるのかといった場合には、やはり、今後新たなパンフレットや概要版を作るなど、本当に分かりやすいような、そういったものを今後、研究していきたいと考えているところでございます。</p> <p>それから、国体への関心とか、東京オリンピックへの関心など、小中学生の教育現場を預かっている教育委員会としては、これまで以上に工夫していきたいと思っております。</p> <p>今後また、流通経済大学、それから関係各位の御協力の下、円滑に進めていければと願っているところでございます。</p> <p>委員の皆様におかれましては、引き続き御協力を賜りますようお願い申し上げ、答申に対するお礼の言葉とさせていただきます。本当にありがとうございました。</p>
田籾会長	<p>その他ございますでしょうか。</p> <p>無いようでしたら、以上を持ちまして本日の議事を終了させていただきます。</p>

	委員の皆様，御協力ありがとうございました。
事務局	<p>ありがとうございました。</p> <p>以上を持ちまして，龍ヶ崎市第2次スポーツ推進計画の策定に関する審議は終了となります。</p> <p>委員の皆様におかれましては，長期間にわたり御尽力を頂き，ありがとうございました。</p> <p>また，来月下旬頃には，本計画の冊子を作成しまして，委員の皆様をはじめ関係機関に配布するとともに，ホームページなどで公表する予定となっております。</p> <p>なお，来年度以降につきましては，本計画の進捗管理などについて，当審議会で御審議いただきたいと考えております。会議の日程などが決まり次第，御案内させていただきますので，引き続き，御協力のほどよろしくお願いいたします。</p> <p>それでは以上を持ちまして，龍ヶ崎市スポーツ推進計画審議会を閉会させていただきます。本日は，ありがとうございました。</p>